

ふれあい新聞

第68号 (季刊)

平成15年10月
田中野田町内会

<http://townweb.litcity.ne.jp/tanakanoda/>

◎第20回夏まつりによせて

副実行委員長 (3組) 大森 郷

早いもので、今年で20回を迎える田中野田夏まつりを8月2日に盛大に開催できましたこと、また無事に終えることができましたことを皆様に心よりお礼申し上げます。又、今年は寄付もお願いすることとなり、多大なご協力を頂きました。重ねてお礼申し上げます。

私は今年の4月より町内会で3組のお世話をさせて頂いておりますが、私の子供が小学生の時に始まった夏まつりがもう20回を数えるほどになったのかと感慨無量です。年々盛大になり今年は20回目ということで関係者一同会合を重ね、お子様からお年寄りまでより多くの皆様にお楽しみ頂けるよう企画いたしました。

ハワイアンバンド演奏とフラダンスはいかがでしたでしょうか。夏の夜のひとときを楽しんでいたただけでしょうか。

カラオケも今年は、最新のコンピューターカラオケでモニターもついていましたので、歌いやすかったのではと思います。来年は皆様も是非奮ってご応募ください。

小学生の祭り太鼓と銭太鼓も一生懸命さが伝わってくるようでした。

お楽しみ抽選もほぼスムーズに進み皆様に喜んで頂けたと思います。

夏の町内会の一大行事を各種団体の皆様の御協力により何とか成し遂げることができました。私は実行委員長の濱田さんのお手伝いをさせて頂いたのですが、はじめての大役ですので無事に済み感謝しております。

事前の準備、後片付けなど暑い中本当にありがとうございました。来年の夏まつりも皆様方の御協力を得てより楽しいものにしていきたく思っております。どうぞよろしく願いいたします。

◎第4回星空サマーコンサートに参加して

9組 遠藤 幸子

去る八月二十三日、おかやま福祉の郷(旧県立総合福祉センター)にて星空サマーコンサートが盛大に開催されました。

この日のプログラムの八時から演奏をするオカリナフレンズのメンバーの一員として、今回初めて参加することになりました。

オカリナの素朴で美しい音色の魅力にひかれ、「自分でも吹けるようになったらいいなあ」と思い、今年一月より月に二回の公民館のクラブ、オカリナフレンズに入部しました。最初はドレミの指使いもままならず、これはどうなることかと思っておりましたが、先生のご指導やみんなの励ましのもて、何とかこうして皆さんの前で演奏ができるようになりました。とは言ってもまだまだほんとに未熟ですが・・・

この日は大変な暑さで、拭いても拭いても汗がふきでてる状況でした。

オカリナを持つ手も汗ばんで指使いにも大変でした。

会場には老若男女近隣の人々が夏の一夜をみんなと共に過ごそうと、大勢の人たちで楽しそうに賑わっていました。

舞台上上がる私たちを、拍手で迎えてくれ、一曲二曲と進み最後は、会場のみんなども合唱することが出来、心がひとつになった感じがしました。星空コンサートへの初参加は、緊張しながらも楽しく演奏できました。

地域の人々が共に支え合う、ふれあいゆたかな福祉の街づくりの星空サマーコンサートに参加できてうれしく思いました。

